

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	コアラキッズルーム			
○保護者評価実施期間	令和7年2月1日 ~ 令和6年2月28日			
○保護者評価有効回答数 (対象者数)	24名	(回答者数)	18名	
○従業者評価実施期間	令和7年2月1日 ~ 令和7年2月28日			
○従業者評価有効回答数 (対象者数)	9名	(回答者数)	9名	
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月14日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	集団活動を通して成長の後押しをする。	集団の中で活動することにより「ユアペース」経験の積み重ねを目的としている。「ユアペース」とは周囲の状況やベースに自分の行動を合わせてコントロールすること。 「ユアペース」の積み重ねにより、将来的にセルフコントロールの獲得に繋がることをねらいとする。 具体的な活動「集団歩行」、全員で「いただきます」等	・活動の始まりと終わりに集合とあいさつの機会を設定。 ・構造化を取り入れた環境設定。
2	集団歩行を中心、身体を使う活動を積極的に導入している。	・集団歩行は1～3kmの距離を設定している。「ユアペース」の機会確保のために長距離を必要とし、同時に体幹強化もねらいとする。 ・雨天時は室内で運動プログラムの実施。	・たくさんの歩行ルートを開拓する。 ・集団歩行の活動に公園遊びの時間も盛り込む
3	自然多い周囲の環境を活かした活動の設定している。	・夏季猛暑の期間は事業所裏の森の中の公園遊びを実施している。お友達と一緒に直接自然と触れ合う機会を大切にしている。	・森の中で集団歩行を実施する。 ・森の中での、遊び方のバリエーションを増やす。

	事業所の弱み（※）だと思われる こと ※事業所の課題や改善が必要だと思われる こと	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者間の交流の機会が無い。	保護者会等の保護者間交流の機会設定ができなかった。	今後、要望やニーズの抽出を行いながら、具体的な取り組み方法を検討していく。
2	地域との交流機会が設定できていない。	「保育所や幼稚園等との交流や地域の子どもと活動する機会」を活動として設定できていない。 事業所側と相手側、双方のニーズがはっきりしていない。	今後、要望やニーズの抽出を行いながら、具体的な方法を探っていく。
3			